

3月12日（水）、午後5時10分から6時50分まで道庁赤れんが庁舎にて行われた。始めに、事務局より2月17日に開催された「発達障がい児(者)支援を考える道民フォーラムの総括」について、アンケートの記載内容を含む報告が行われ了承された。続いて、最終報告書（案）の内容確認に入り、乳幼児期・学齢期・成年期の各ワーキンググループより報告内容の要点などについて説明が行われた。各々の説明後質疑があり、一部修正することを確認し、取りまとめた上で、3月中に報告することで了承決定した。

(2) 第3回北海道医療審議会[3月19日（水）]について（長瀬会長）

北海道医療計画について原案どおり答申した。がん診療連携拠点病院については、平成24年度末の整備目標として地域拠点病院20施設、都道府県拠点病院1施設を設定。また、独自に三医大病院を高度な医療機能を有する中核病院と位置付けることが了承された。へき地等病院の医師配置標準特例措置の許可については、新規2件、更新3件が審議され、了承された。北海道医療計画答申書は3月24日（月）午後1時に道庁知事応接室において、会長である小職から高橋知事に手交した。

(3) 北海道災害拠点病院等連絡協議会[3月20日（木・祝）]について（目黒常任理事）

市立函館病院よりDMAT派遣体制について講演があり、その後、北海道における災害医療体制について意見交換が行われた。

(4) 北海道医療費適正化計画検討協議会[3月21日（金）]について（畑副会長）

先の計画素案に対するパブリックコメントの結果について報告を受けたのち、「北海道医療費適正化計画（案）」について最終協議を行い確定した。

(5) 北海道看護職員確保モデル事業検討会[3月25日（火）]について（北野常任理事）

再就業促進に係わる研修事業の実施結果・評価の説明があった。また、平成20年度の事業計画について協議された。

8. その他

(1) 地域医療を守る医療者と市民の集会[3月19日（水）・北見]について（直江常任理事）

北見医師会主催で開催され市民約220名が参加した。北見医師会・森本理事から「日本の医療の現状」と題した基調講演の後、患者代表、北見日赤・荒川副院長、北見医師会・小野寺理事、北見市保健福祉部・堀内部長、船橋道議の5名の演者によりパネルディスカッションが行われた。複数の市民から、住民としても安易なコンビニ受診は控えるべきというフロア発言があった。

道医の動き

3月11日	第24回常任理事会、情報広報部担当理事会・広報委員会合同会議、道医療政策課救急医療グループとの打合せ	3月18日	道保健福祉部子ども未来推進局との打合せ、日医理事会（飯塚顧問）
3月12日	道社会保険事務局保険課・道保健福祉部国保課との打合せ、日医男女共同参画委員会（藤井常任理事）	3月19日	母体保護法指定医師審査委員会
3月13日	都道府県医師会医療関係者担当理事連絡協議会（三宅副会長、北野常任理事）	3月20日	社会保険医療指導委員連絡協議会
3月14日	日医総研戦略会議（河西委員）	3月21日	新型インフルエンザについての意見交換会
3月15日	代議員会議事運営委員会、第25回臨時常任理事会、日医生涯教育協力セミナー	3月22日	裁定委員会、産業保健特別研修会、地域産業保健センター連絡協議会
3月16日	第129回定時代議員会、平成20年定時総会、日医代議員打合せ会	3月23日	診療報酬点数表改定伝達講習会（～28日）
3月17日	小児救急地域医師研修事業に関する打合せ	3月24日	三役会
		3月25日	第26回常任理事会、医療政策部・救急医療部合同担当理事会
		3月31日	北海道ブロック選出日医代議員打合せ会、日医代議員会議事運営委員会（宮本副会長）
		4月 1日	第118回日医定例代議員会（～2日）
		4月 2日	第66回日医定例総会
		4月 7日	三役会
		4月 8日	第1回常任理事会、指定時講習会、広報委員会
		4月 9日	産業保健部担当理事会